

卒業生の声

平成29年度卒業生
坂田 優凧

私が考える附属中の魅力は、「自分も頑張ろう」と思うことができる環境にあることです。何事にも全力に取り組む、文武両道を成し遂げている同級生の姿を見て刺激を受け、日々の忙しさから逃げたてしまいそうな時も気を引き締めることができました。授業の中でも、違った考えをもつ同級生と意見を交換することは新たな発見がありわくわくします。さらに、中・高合同の学校行事や部活動で関わる高校生の姿を見て、自分もこうなりたいとモチベーションを高めることができました。体育大会で率先して団全体を引っ張っている様子や、矢東祭にて完成度の高い発表をしている様子は、中学生から輝いて見えました。憧れの存在を身近に感じ、関わるができることは、中高一貫校の本校ならではの魅力だと考えます。

私は、本学にて教育実習をさせていただきました。考え抜かれたカリキュラムや設備を最大限生かし、主体性を育む授業づくりを模索している先生方を見て、附属中での体験は先生方の熱意の元にあったのだと感じています。皆さんも、自分の強みを見つけ、それを伸ばせる環境にある矢板東で6年間を過ごしてみませんか。

卒業生の声

令和4年度卒業生
益子 江美

私が思う附属中学校の魅力は、中高一貫校ならではの学習環境が整っていることです。中高一貫校でしか使用できない問題集や高校入試で出題された問題を多く扱う参考書など、他校より一段階レベルの高い学習ができます。しかし、それだけではありません。附属中学校には高みを目指して共に学ぶ仲間がいます。職員室前の自習スペースや図書室には、放課後毎日、熱心に学習に取り組む生徒がいます。私も放課後必死に勉強するクラスメイトに感化され、学習への火が点きました。やはり、学ぶ環境は大切なのだと実感しました。今もその友人とはクラスが別れても、お互いの勉強時間やテストの結果の報告をしあっています。

また、附属中学校には素敵な先生方がいらっしゃいます。放課後質問に行くときと真摯に向き合ってください先生。文武両道を目指し、部活動でも熱心に指導してください先生。私はそんな先生方に憧れ、今は教育学部を目指して勉強に励んでいます。

在校生の声

3年
田中 詩恵

私が思う附属中のよいところは、やはり高校生が身近にいるという点だと思います。体育大会や矢東祭など、主に生徒が主体となり行われる中高合同の行事では、高校生がリードし活躍する姿を間近に見ることで、多くの刺激を受けることができます。また、部活動では高校生と一緒に練習や活動をする機会も多くあります。私は吹奏楽部に所属しているのですが、定期演奏会や矢東祭の発表などで高校生と演奏する機会があり、高校生の演奏技術はものすごく、演奏に対する姿勢や企画・実行力からも多くのことを学ばせてもらっています。高校生から進路に関する話を聞くことができるのも大きな魅力の一つです。

また、矢東生は何事にも全力で取り組むことのできる人が多いため、お互いに切磋琢磨しあうことで自分の力を伸ばすことができます。それぞれの得意なことを生かしながら自分の夢や目標に向かって必死に取り組む姿に、私自身、たくさんの刺激を受け、励みとなっています。

そんな附属中ならば、みなさんの可能性を存分に伸ばすことができると思います。皆さんも、矢板東で素敵な仲間とともに、充実した6年間を過ごしませんか？

保護者の声

PTA会長
新部 範衣

矢東附中には、ふたりの娘がお世話になりました。上の子はただいま国立理系大学で学んでいます。下の子は矢東高3年生で、彼女もまた国立理系大学を目指し日々勉強に校外活動に励んでいます。

ふたりとも、中高時代は塾に通わせませんでした。それは、特に通わせなくても、自分の希望している進学先に行けるのではないかと信じていることができたからです。そう信じていることができた根拠は、中学時代に培った学習習慣が身につけていたからです。

矢東附中の学習方針は、中高一貫で主流の先取り学習ではなく、多面的視点と深い理解を促す学習です。これは、人より先へ行くという成長ではなく、自分の足元の領地を拡げていくような感覚です。毎日コツコツ基礎を固めて、固めた地盤の上に自分の考えを構築していく。そうやって6年間積み上げたものが使える、知識となって、結果に繋がっています。

この学び方は、勉強だけでなく、社会に出ても役立つコンピテンシーの獲得に一役買っていると思います。

はばたけ 未来へ

— 夢広がる6年間 —



2025 Yaita Higashi Junior High School Guide

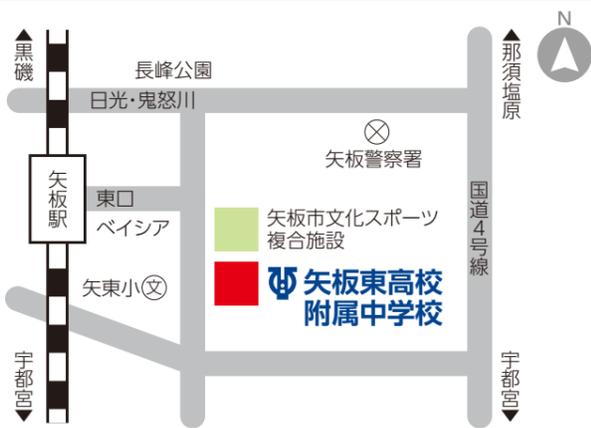
栃木県立矢板東高等学校 附属中学校

〒329-2136 矢板市東町4番8号
TEL 0287-43-1243 FAX 0287-43-4268
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/yaitahigashi/nc3/>

本校についてより詳しく知りたい場合は
ぜひ本校HPをご覧ください。



(本校HPのQRコード)



JR矢板駅より徒歩10分

中高一貫教育校 栃木県立矢板東高等学校附属中学校

本校の沿革

中高一貫教育校の母体校である県立矢板東高等学校の歴史は昭和23年に新学制により、県立矢板農学校が矢板高等学校になったことに始まります。

その後、昭和47年に県立矢板東高等学校として分離・独立し、男女共学の普通科進学校として今日に至っています。

そして、平成24年4月に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として、新しい歴史を刻みはじめました。

生徒指標

至誠礼譲
和敬信愛
進取究明
自主創造



目指す教育の概要

教育目標

高い志を抱き、
次代を力強く担うリーダーの育成

育成する生徒像

- 深い教養と高い学力を身に付け、進んで自己の道を切り拓く生徒
- 他者を思いやる心深く、意欲的に社会に貢献する生徒
- 心身ともに健やかで、活力にあふれ実践力のある生徒

特色ある教育活動
矢東教養教育

- 高い知性と広い視野の獲得を目指した教育システム
- 感性と表現力をはぐくむ芸術・読書活動
- 社会性をはぐくむ異年齢集団活動
- 国際的な視野とセンスを培う文化理解教育
- 創造的な自己実現を支援するキャリア教育

文武両道

学習と部活動の高いレベルでの
両立を目指します

中学校部活動

運動部	文化部	特設部
<ul style="list-style-type: none"> ●野球 ●サッカー ●バスケットボール (男子) ●バレーボール (女子) ●ソフトテニス (女子) ●卓球部 (女子) 	<ul style="list-style-type: none"> ●吹奏楽 ●伝統文化 	<ul style="list-style-type: none"> ●駅伝 ●合唱

※部活動の種類については、部員数によって見直すことがあります。
※中学3年後半から高校の部活動への早期参加が可能です。



高校部活動 (令和7年度)

運動部	文化部	同好会
<ul style="list-style-type: none"> ●陸上競技 ●卓球 ●ダンス ●サッカー ●バレーボール ●バスケットボール ●野球 ●ソフトテニス ●弓道 	<ul style="list-style-type: none"> ●書道 ●合唱 ●吹奏楽 ●演劇 ●美術 ●茶道 ●写真パソコン 	<ul style="list-style-type: none"> ●リベラルアーツ同好会 ●英語同好会

制服



夏の制服

冬の制服

矢東附中の四季

～令和7年度の主な予定～

- 4 ●入学式
●スタート合宿(中1)
●生徒総会
- 5 ●中間試験
●面接旬間
●体育大会(中高合同)
- 6 ●創立記念式典
●期末試験
●職場体験学習(中2)
●総合体育大会
- 7 ●合唱コンクール(中高合同)
●三者面談
- 8 ●夏季補講
●矢東祭
(中高合同・学習発表)
- 9 ●新人体育大会
●面接旬間
●サイエンスキャンプ
- 10 ●中間試験
●芸術鑑賞会
●球技大会
- 11 ●期末試験
●イングリッシュ
キャンプ(中2)
●修学旅行(中3)
- 12 ●芸術教室(箏・尺八体験)
- 1 ●百人一首大会(中高合同)
●矢東教養アカデミア発表会(卒業論文発表会)
- 2 ●高校生による進路講話
●学年末試験
●生徒会役員選挙
- 3 ●卒業式
●修業式



基本は授業



少人数での授業



ICTを活用した授業



矢板市役所の方の講話



スタート合宿(中1)

中高6年間の志を立てる



球技大会



感動の共有

中高生の団結と一体感



中高合同の体育大会

高い知性と幅広い視野の獲得を目指します

- 中高教員の連携による6年間を見通した授業展開
- 英語・数学・国語は授業時数を標準より増加
- セミナー室(特別教室棟)を利用した少人数授業による一人一人の学力の確実な向上
- 主体的・対話的で深い学びによる思考力・判断力・表現力の育成
- ICTを活用した分かりやすい授業の展開
- 大学や矢板市との連携による講話・観察・実験
- フィールドワークを通じた探究的な学習活動

社会性とリーダーシップを育成します

- スタート合宿(中1)を通して、仲間と協力し高め合う学校生活をスタート
- 中高合同の学校行事を通したリーダーシップ・フォロワーシップの育成

社会性を豊かにする多彩な行事



合唱コンクール



総合的な学習発表



総合的な学習・フィールドワーク



ロゲイニング



自調自考の成果を発表

矢板東高中高一貫教育校では、生徒自己の道を切り拓き、他者よりよい社会を築き上げることに寄与

たちに広く深い教養を身に付けさせ、との調和を図りながら、できる人材の育成を目指しています。

矢東教養教育

「矢東教養教育」とは、このために教育活動の

展開する様々な特色ある総称です。

国際的な視野とセンスを培います

- イングリッシュキャンプ(中2)を通した英語コミュニケーション能力の育成
- 伝統文化室(特別教室棟)を利用した茶道・華道・陶芸の体験学習
- GTEC(英語4技能検定)の実施

学校と社会をつなぐ



美化プロジェクト(地域へのボランティア)

創造的な自己実現を支援します

- 先端の学問やその道の専門家などから学ぶ校外学習
- 職場体験学習(中2)や、ボランティア活動などへの参加
- 6年間を通したジェネリックスキルの伸長

*ジェネリックスキルとは、知識の活用や創造性、生涯を通じて、学び続ける基礎的・汎用的能力のこと。

大学での講義・実験に学ぶ



サイエンスキャンプ

未来の自分を考える



職場体験学習(2年)

感性と表現力をはぐくみます

- 音楽や演劇などの芸術鑑賞会
- 芸術教室での箏・尺八体験
- 学校推薦図書(矢東附中100選)による朝の読書活動

書物に向き合う



中高合同百人一首大会



矢東百選



イングリッシュキャンプ



GTEC



英語に親しみ英語力を鍛える

ALTとのコミュニケーション学習

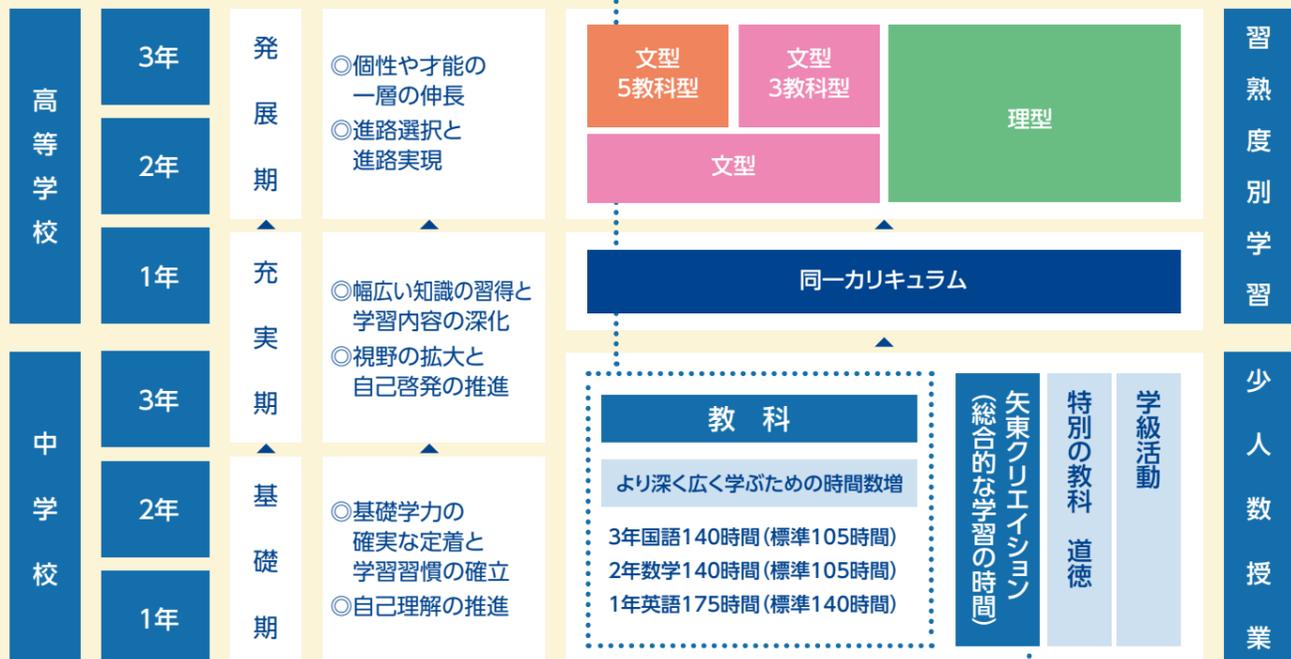


伝統文化教室

日本のよさ再発見

矢板東高中高一貫教育校の豊かな学びで自分の夢を実現しよう

6年間の一貫した教育『授業第一主義』～計画的・継続的な教育を行います～



教科横断的な学習を通して、創造力や探究力をはぐくみます。

教科

- ◎6年間を見通した計画的・継続的な指導

高校の教員も中学生を指導するなど、中高一体となった教科指導を展開します。
- ◎確実な学力向上を目指し一人一人を大切に授業

数学・英語の授業は、特別教室棟のセミナー室を利用して、1クラスを2つに分けた少人数授業を展開します。
- ◎ICTを活用した授業

タブレットや電子黒板を活用し、分かりやすい授業、主体的に活動できる授業を展開します。

附属中2年生のスクールライフ(例)

時程/曜日	月	火	水	木	金
～ 8:20	生徒登校				
8:20～ 8:35	朝の読書	PC学習	朝の読書	PC学習	朝の読書
8:35～ 8:45	朝の会				
1時限 8:50～ 9:40	理科	保体	美術	英語	理科
2時限 9:50～10:40	英語	国語	英語	数学	英語
3時限 10:50～11:40	国語	理科	技家	社会	社会
4時限 11:50～12:40	社会	英語	技家	保体	数学
12:40～13:25	昼食・昼休み				
5時限 13:25～14:15	音楽	数学	国語	総合	保体
6時限 14:25～15:15	数学	道徳	学活	総合	国語
15:15～15:35	清掃				
15:40～15:50	帰りの会				
15:50～	部活動等				

朝の読書、PC学習でスタート

数学、英語は、少人数授業を展開します

給食はありません



(1年:総合的な学習発表会)



(2年:総合的な学習発表会)

目標

自調自考

自ら調べ 自ら考える

学年	テーマ
1年	地域 矢東附中のある矢板市を発展させよう
2年	職業 未来の自分に近づこう コミュニケーション イングリッシュ・コミュニケーションの輪を広げよう
3年	卒業論文 将来に生きる研究に取り組もう



(3年:卒業論文発表会)

附属中卒業生の大学等合格状況 (過年度卒を含む)

	7期生	6期生	5期生	4期生	2期生
国公立大学	34	33	29	47	32
私立大学	123	97	104	126	135
短大・各種専門・その他	8	8	3	6	5

◎主な合格校(過去5年間) *は医学部医学科の合格者を含む

◆国立大学

北見工業大学、北海道大学、北海道教育大学、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学*、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京学芸大学、東京芸術大学、東京工業大学、東京農工大学、新潟大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、三重大学、京都大学、大阪大学、広島大学、九州大学

◆公立大学

岩手県立大学、秋田県立大学、会津大学、福島県立医科大学*、前橋工科大学、群馬県立女子大学、高崎経済大学、埼玉県立大学、東京都立大学、神奈川県立保健福祉大学、横浜市立大学、新潟県立大学、三条市立大学、金沢美術工芸大学、山梨県立大学、都留文科大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、山口県立大学

◆私立大学

岩手医科大学*、仙台大学、東北学院大学、宮城学院女子大学、東北芸術工科大学、常盤大学、流通経済大学、国際医療福祉大学、自治医科大学(看護)、白鷗大学、獨協大学、文教大学、千葉工業大学、青山学院大学、大妻女子大学、学習院大学、北里大学*、共立女子大学、杏林大学*、慶應義塾大学、工学院大学、國學院大学、駒澤大学、実践女子大学、芝浦工業大学、上智大学、昭和女子大学、成蹊大学、成城大学、専修大学、中央大学、津田塾大学、帝京大学、東海大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京理科大学、東洋大学、日本大学、日本女子大学、法政大学、武蔵大学、明治大学、明治学院大学、立教大学、早稲田大学、神奈川大学、関東学院大学、金沢工業大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、他